

NANIWA 1 号

RA 制度は発展的解消(笑)が決まったんやから。考えも、スタンスも 180 度立場を変えて物言ったっていいやん。分裂時に判断できんかったんも当然なんやから。今、「契約係として、いらん」と言われたんやから...このままはいややから。できることしょうや。みんな戻っておいでや。

最近とくに職場で不思議に思うことはないですか。

- ・個人面談とは...一人ひとりの切り崩し、不平不満を密室に追い込むためのもの。しっかりとノートを持参し記録しよう。自分だけが有利なるとか、また、不利益になることはない。退職勧告の証拠になります。
- ・労働者として...この場においてスト権をかけて守ってくれるのか。闘争資金まで上納したのだからあたりまえ闘ってくれるはずなのですが...。最低でも闘争資金の(われわれも)財産分は返してもらわないと。
- ・出される RA 向けレターの内容がすべて去るものに対しての「はなむけ」になっているし、「第二の人生を精一杯支援する」などは裏返せば残留はない、と決めているというわけだ。なぜ印刷厳禁文書なの?センター、内務すべてにお達しが出ているのではと思うくらい懇切丁寧な電話対応。過敏に感じざるを得ない。しかし、次は旧日動勢にくるのはおわかりだ。
- ・何度もいう一人一台端末に旧東海出身者のみしか開示できなく知りえない内容と指示。本当にひとつになれない理由はやはり一流志向と秘密主義なのか。みんながライバル。
- ・条件闘争に切り替えられたら、目先のちよろちよろ積まれて終わりで撤退を認めたことになりますよ。あくまでも「生活と制度と雇用を守る戦い」を構築していきましょう。
- ・ビジネスモデルはどこにいった???私たちはこの一年自らの廃止に向けた運動をしていたのか!
- ・荒っぽい言い方なら...「団結してもらもんもらわな」と、「密室に連れ込まれんための防衛」と
- ・組合費が高いと言われていましたが(全損保)、自分を守るための保険料が入っていたのです。

「執行部方針こそが、新会社における社員としての位置づけ、雇用、仕事、生活に労働組合として責任を全うしようとする判断です。」旧どぶいた 508 より... だから力尽きたのだから。話し合いでは解決できなくなった。

自分たちの将来考えて、ここで寝返ることは恥でない。共にがんばりましょう。

この状況下でカウントダウンは確実に始まっている。期限は限られています。こんな法的に違反としか言えないものに脅かされ、甘んじて受けることはない。今この崖っぷちに何かしなければどうにもならないです。それじゃなにをするの？ひとりにならず団結することしかない。頭で考えなくても体は防衛反応をおこして身を寄せ合いますから。集まりましょう。共に一人で考えるよりは心強いです。心の病や、心の風邪をひくことはありません。同じ損保で働く仲間もいますし、世論を味方につけて清々と主張することが、何かを動かすこととなります。提訴団を組み本当に闘うことを今まさに早急にしましょう。契約係一人も漏れず行動しましょう。ちなみに朝日火災の闘いは完全勝利まで 27 年かかりました。気長にがんばりましょう。

今後の近々の出方として

個人面談で一人ひとりの切り崩し。合法的に退職に追い込む。期限が限られているので即答を迫られる。また、路頭に迷う。もう期待をもたすのはやめて。個人代理店なんかではやっていけないし、新たな箱でも作ってくれるのか。全く未定。マニュアルどおりの返答。宇宙へ放り出される気分だな。

周囲に流されず

うわさ、罵詈雑言、尾ひれ、話がでかい、ここだけの話、内緒の話... 回答はできないが「そんな事ないやろ」ということがいっぱいあります。「どぶいた」全損保日勤外勤支部のホームページがあります。正確な交渉と情報を知ってください。最寄りの組合員まで聞いてください。差し上げます。

仕事は大事にしたい

しかしみなさん、何度もうけど、自分の仕事と、自己管理、自己証明は清々としましょう。日々の仕事は元気な契約係として顧客に信頼されるようがんばりましょう。職場が荒れたり、不安で真っ暗なのもいやなものです。

余談...この提案内容を妻に告げた人は何パーセントいるのだろう。怖くて言えない人達も大勢いるやのように聞いています。ローンが、家族が、離婚か、とにかく貯金通帳だけは自分名義で...(悲)

私たち全損保日勤外勤支部大阪分会は

共にたたかう仲間を待っています。いつでも加入できます。

ダイレクトに支部交渉情報など確実に迅速に伝達と指示の徹底{自己申告シート、出退勤、行動管理シートなどの攻撃}、地協活動、関西圏での京阪神金分会との横のつながり、全国分会連絡網、一人ひとりを大事にし、各所役割を担っています。しかし組合費が高く、また、時間とられたりすること、雑用、食べたり飲んだり、自腹ですること多々あり、動員、休暇カンパ、休日の取り組みなど様々厄介なことも多々ありますことはうそではありません。でも、みんなのこと、人のことはすべては自分のことですから。無駄でない人との関わりがあります。大層に書きましたが無理強制はしませんので御心配なく。

全損保日勤外勤支部大阪分会